

大草谷津田いきものの里 自然観察ガイド

変な葉っぱを探そう

岡田 敬子（千葉市）

日 時： 2009 年 6 月 7 日（日）10：30～12：00 天気：晴

参加者： 20 名（大人 11 名、子供 9 名）

担当指導員：岡田敬子・芳我めぐみ

参加者に変な葉っぱを見つけたら、教えてほしいとお願いして出かけた。

女の子がシュロの葉を発見。展開した丸いウチワのような形と、扇子を閉じて展開していない葉の形の対比をするとおもしろい、参加者の皆さんも同感された。めじろんぼの林縁でシラカシの木にオトシブミの揺籃を見つけ、オトシブミについて説明する。更に揺籃を作った虫を見つけるためにビニールガサを広げて、木を揺らし探したが見つからず、用意した写真を見せた。葉の上に花を付け、実をつけるハナйкаダの変だけど本当の葉っぱを観察。下見の時には字（絵）書き虫の葉があったが当日刈られてしまっただけで残念ながら観察できなかった。親子連れが多かったのでゆっくり田んぼで観察をした。田んぼへと階段を降りたところにメジロの雛が落ちているのを発見。巣立ちしたばかりの様子。このような場合親鳥がエサを運んでくるのでそっとその場を立ち去り、決して拾わないこと、触ると人間のにおいが付き飼育放棄することがあると説明した。トンボを網で捕獲し、トンボの持ち方を教え全員でもって見た。田んぼに後ろ足の出たオタマジャクシ、小さなカエル、カルガモ、ダイサギ、空にはカラスに追われたサシバ等を見ることができた。食べごろのクワの実を参加者全員で試食した。

参加者から「いろいろな葉っぱの形があって楽しかった。」「自然豊かな田舎の様でよかった。」等、感想があった。